

冬休みのたのしみ パート2

前回（昨年の冬休み）は、小学校の時の冬休みのたのしみ、母が産まれた福島県に行って、スキーをしたり、かまくらを作って中で遊んだり、サンタクロースにお願いしたクリスマスプレゼントをマツビシデパートの横に在ったヤマタカというおもちゃ屋さん、確認しに行ったりしたことを紹介しました!(^^)!

今回は、中学の時の冬休みの楽しみだった事を紹介します。

中学生になると、勉強が大変になりますが、高校受験の中学3年生までは、とても楽しんでいたように思います。中学生になって行動範囲が広がり、自転車で色々な場所に行くことが出来る様になっていました。それで、どこにいくにも自転車で出かけ、少し遠い本屋さんまで本を探しに行った事を覚えています。

冬休みはクリスマス、年越し、お正月、新年を迎えるという事でワクワクして過ごしていました。そして、もちろんお年玉も、大きな楽しみの一つでした(^^♪

今とは違って中学生になって初めて英語の勉強が始まり、英語にとっても興味をそそられ、映画、それも、字幕スーパーの洋画を観るとい事が大好きでした！

当時の浜松の中心街は映画館がたくさんありましてし、ロードショー（封切り映画）が2本立で観ることが出来ていて、映画は2本観ることが当たり前のことだと思っていた私は、大人になってから都会では1本しか観られないことに衝撃を受けたのを覚えています(^^ゞ。・・・

友達とお正月に“タワーリングインフェルノ”という高層ビルが火事になって、俳優の中でも大好きだったスティーブマックイーンが消防士でカッコよく活躍する映画を観たことを強烈に覚えています!!! 内容は、ほとんど忘れましたが(^_^;)・・・
最後に屋上の水槽を爆破して消火する場面は圧巻でした!(*^_^*) ネタバレですね(^^ゞ

年の瀬になると、母がおせち料理を作っていたことも、両親が大晦日の前日の30日に餅つき機で夜遅くまでお餅をついていたことも懐かしい思い出です(*^_^*)

大晦日には日本レコード大賞を観て、紅白歌合戦を観て、ゆく年くる年を家族で観ていましたが、私は紅白歌合戦に飽きていましたので、裏番組のコント55号や特別洋画劇場を小さなテレビで一人で観ていたことを思い出しました。洋画は大好きなスティーブマックイーンを始め豪華俳優が出ていた!!! “大脱走”でした(^_-)-☆

年が明けて初日の出を見に、自転車で薪（まき）を縛り付け、灯油を持って中田島砂丘に友達と行ったこともよい思い出です。海岸で、薪に灯油を掛けて、たき火をし、ブルブルと震えながら水平線を太陽が登って来るのを今か今かと、眺めていました。

今考えると、砂丘でたき火をするなんて・・・今では確実に怒られますが、当時は、周りのかなりの人達が(^_^); たき火をしながら初日の出を拝んでいました・・・(*_*)

帰ってからは豊川稲荷に初詣が毎年の恒例でした(^^)/

クリスマス、年越し、おせち料理、初日の出、初詣、お年玉!!! 冬休みはキラキラしてほっと懐かしくなる、素敵な、あっという間のお休みでした!・・・(*^_^*)